

Marine Biotechnology Conference 2019

協賛概要

- はじめに

本学会はバイオテクノロジーを基盤に海洋技術の研究・普及のみにとどまらず、産学連携のもと、我が国の産業政策に至るまで重要な役割を果たして参りました。

近年は、よりグローバルな視点から国際社会との連携、さらには、「持続可能な開発目標」としてSDGsへの貢献も視野に入れていきます。内閣府よりSDGs未来都市の認定を頂いている静岡市・清水エリアにて本学会の国際会議を開催することは、海洋国家・文化都市として日本／清水の強力なイニシアティブを発揮し、牽引していく節目の会となることと感じています。また、水産加工食品や製罐などのみなさまにもご協賛頂けますと幸いです。

何卒、格段のご配慮賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。

大会長：竹山 春子（マリンバイオテクノロジー学会・会長、早稲田大学）

副大会長：齋藤 寛（マリンバイオテクノロジー学会・理事、東海大学）

- 開催概要

- 1) 大会名

Marine Biotechnology Conference 2019 (MBC 2019)

- 2) 日時

2019年9月9日（月）～9月13日（金）

- 3) 会場

静岡市清水文化会館（マリナート）、清水テルサ

- 4) 参加者数/国

500名/20ヵ国以上

- 5) 開催趣旨

細胞生物学・分子生物学・発生生物学・微生物生態学・環境微生物学・生理活性物質・ゲノミクス・プロテオミクス・プロテオミクス・生物情報科学・魚類及び無脊椎動物に関する遺伝子・バイオミネラリゼーション・バイオマテリアル・ナノテクノロジー・養殖技術など、海洋に関係するあらゆる分野の最先端の研究開発成果を発表する場であり、また、その分野を世界的にリードする研究者の情報交換の場とする為